

彙報

(二〇一七年)

- 四月二十九日 研究室ガイダンス
六月二十四日 三重大学日本語学文学会(ラウンドテーブル)
坂堅太・菅利恵・村口進介・吉丸雄哉「フイク
ションと事実」
七月二十五日 四年生研究発表会
九月 九日 三年生研究発表会
十一月二十五日 修論卒論中間発表会

(二〇一八年)

- 二月二三日 卒業論文口述試験
三月二十六日 学位授与式
(二〇一七年度卒業論文題目)
粟田 遼 『今昔物語集』巻二十に於ける天狗説話の構成上
の役割と意義
河内 優果 小川未明『赤い蠟燭と人魚』の結末について
伊藤 啓介 「寂しさ」と「絶望」―金子光晴の戦時と戦後―
伊藤 真由 『貫之集』における「水」表現の独自性
加藤みなみ 藤原俊成自讃歌「夕されば」から考える本歌取り
の一方法

彙報

神田 大輝 円地文子「二世の縁 拾遺」論―好色漢布川に

よる「二世の縁」の再創作―

桑野 麻玲 『紫式部日記』冒頭部における「をみなへし…」

の場面の位置づけ

中村 夏美 三重の戦国軍記について―『志摩軍記』を中心

に―

渡邊 千尋 野坂昭如「アメリカカひじき」論―語られない記

憶―

西村 佳朗 中世から近世における女性同性愛の文学描写

(教員異動)

二〇一八年四月二日付で村口進介先生が特任准教授にご昇進な
さいました。